

障害のある人の就労を応援する

# はたららく

NO. 18  
2025 March

## 特集：教育現場で働く

奈良県教育委員会における障害者雇用  
学校サポートチーム

## 障害者はたららく応援団なら

奈良県障害者雇用推進フォーラム

企業向けチーム支援

精神・発達障害者仕事サポーター養成講座 ほか

奈良県・奈良労働局

## 奈良県教育委員会における障害者雇用の取組

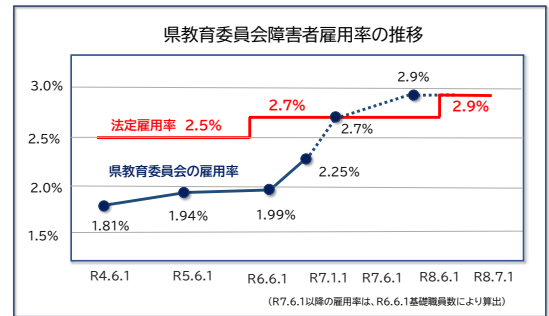
令和6年6月1日現在、奈良県の民間企業の障害者雇用率は、全国2位、奈良県庁も法定雇用率(2.83%)を達成していますが、奈良県教育委員会は、法定雇用率(2.7%)を大幅に下回っており全国40位(1.99%)となっています。令和6年度から以下のような新たな取組を進め、障害のある人がその能力を発揮できるよう、働きやすい職場環境を整え、学校が魅力のある職場となることをめざしています。

### 《 令和6年度の新たな取組 》

- ・県立学校において雇用している教員業務支援員(障害者枠)を全校へ拡大します。
- ・障害者雇用総合アドバイザー(退職校長)を配置し、県立学校における障害者雇用に関する各種相談に対応します。
- ・県立学校における障害者職場実習に取り組みます。
- ・県初の取組として学校巡回環境整備チーム「学校サポートチーム」を創設し、取組を開始します。

### 《 取組の成果 》

- ・令和6年6月の雇用率1.99%から令和7年1月時点の雇用率は2.25%に上昇しました。
- ・学校等に障害のある人が働いていることで、教職員が障害のある人に対する合理的配慮が自然に身につくとともに、誰もが心地よく働くことができる職場環境づくりにつながっています。



## 奈良県教育委員会における障害がある人の働き方

### 1 教育委員会事務局職員として県庁で働く(会計年度任用職員)

- ・県教育委員会事務局に事務補佐職員として配置し、教員委員会事務局内の業務能率向上に貢献する業務を行います。

### 2 教員業務支援員として学校で働く(会計年度任用職員)

- ・全県立学校に教員業務支援員として配置し、事務補助作業を通して、教職員の職務能率向上に貢献する業務を行います。

### 3 学校サポートチームのメンバーとして学校で働く(パートタイム会計年度任用職員)

- ・県立学校等を拠点として、地域内の県立学校等を巡回し、清掃や環境整備業務、事務補助業務を行います。

### 4 公立学校教員として学校で働く(障害者特別選考:教諭)

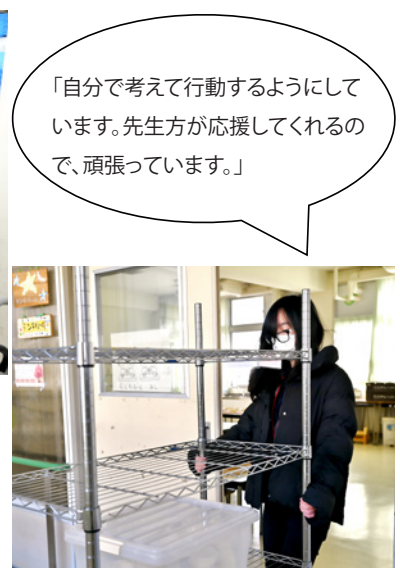
- ・教員免許状を有し、出願時点において、身体障害者手帳(1～6級)、精神障害者保健福祉手帳または療育手帳のいずれかの交付を受けている人を対象として、公立学校教員採用候補者選考において障害者特別選考を行います。



授業の準備作業(教員業務支援員)



データ入力作業(事務補佐)



給食の準備作業(教員業務支援員)

「生徒のみなさんは、良い子ばかりなので働きがいがあります。」

「自分で考えて行動するようにしています。先生方が応援してくれるので、頑張っています。」

「職場の雰囲気が良いので仕事は楽しいです。」



## 学校サポートチーム

奈良県教育委員会における障害者雇用の新たな取組の一つとして、令和7年度から学校サポートチームを創設します。創設に先だって令和7年1月から試行的に実施していますので、取組状況を紹介します。

一般就労を希望する障害のある人の多様な就労ニーズや個々の障害の状況に応じた柔軟な働き方を提供するとともに、柔軟で持続可能な障害者雇用を実現することを目指しています。障害者業務支援員がチームメンバーとともに、県立学校等に出向いて施設内外の環境整備業務（除草、草刈り、窓拭き、清掃、倉庫整理など）を行い、学校の教職員の職務能率の向上に貢献します。



落ち葉集め作業



会議室等の清掃作業



玄関付近の清掃作業



溝の泥あげ作業



除草作業

## 県立学校における職場実習の取組

県立学校では、障害のある人を職場実習生として受け入れ、障害のある人の一般就労に向けた職業生活の基本的知識や習慣等の理解を深めるとともに、教職員等が障害のある人に対する理解を深める機会となるよう、令和6年11月から各県立学校における職場実習を実施しています。

令和6年度は、1人1回あたり3日間を原則とし、県立高等学校で6校(6名)、県立特別支援学校5校(7名)の計10校(13名)で実施しました。

# 奈良県障害者雇用推進フォーラム

令和6年9月4日(水)に奈良ロイヤルホテルを会場として「奈良県障害者雇用推進フォーラム」を開催しました。県内企業や就労支援機関等と障害者雇用に係る取組事例や課題等の共有を図り、障害のある方がやりがいをもって働くことができる職場環境を整備する等の「雇用の質」の向上に向けた取組を推進することを目的として開催しました。「障害者はたらく応援団なら」新規登録証の交付の他、社会福祉法人寧楽ゆいの会に県が委託している精神障害者・発達障害者雇用企業サポート事業の雇用促進コーディネーター中屋ひろ子様、和田良介様に左記内容をご講演いただき、下記のとおり障害者雇用の取組等についてパネルディスカッションを行いました。

## 奈良県知事 開催挨拶

令和5年度の奈良県の障害者雇用状況の集計結果によりますと、民間企業における障害者雇用率は3.06%で、全国第2位と全国トップクラスを維持し続けています。このことは皆様のご理解、ご協力の賜物であると思っております。

奈良県教育委員会の障害者雇用率は、未達成となっていますが、本年度より取組を強化しているところです。本日は、医療法人豊生会様、UEDAなっば工房様、社会福祉法人檸檬会様の3つの団体が新しく「障害者はたらく応援団なら」に加わっていただきましたことに改めてお礼申し上げます。今後とも本県における障害者雇用がますます進みますように引き続きのご協力をお願い申し上げます。



開会の挨拶をする山下知事

## 障害のある従業員の方からの主なご発言内容（パネルディスカッション）

### 「株式会社パル」にご勤務

私は小学校の時から服が好きで雑誌を買ってもらってよく読んでいました。店員さんのおしゃれな姿を見て、アパレルで働きたいと考えていました。実際にアパレルのお店で働くと、職場の先輩の方達が私が少しでも分かるようにと筆談や身振り手振りで、優しく伝えてくれますので、私はノーストレスで働いています。少しずつですが仕事を覚えるように楽しく頑張っています。



手話でご自分の思いを発表

### 「UEDAなっば工房」にご勤務

学校を卒業した後、UEDAなっば工房で15年間働いています。畑に肥料を蒔いたり、野菜を収穫したりすることが私の仕事です。コンテナを運んだり、野菜の水洗いをしたりしています。私は肥料を蒔く仕事が好きです。現在、同じ学校を卒業した後輩と一緒に働いています。後輩が仕事を覚えてくれるようになると嬉しい気持ちになります。みんなで助け合いながら一緒に仕事をしているので安心です。



元気な声で力強く意見発表





## 共に働くを当たり前に

奈良県精神障害者・発達障害者雇用企業サポート事業 (D-PORT)

雇用促進コーディネーター 和田 良介 氏  
中屋 ひろ子 氏

D-PORT【奈良県精神障害者・発達障害者雇用企業サポート事業】  
奈良県委託事業。社会福祉法人寧楽ゆいの会が運営。奈良県における精神・発達障害者雇用の推進と安定を図るため、精神・発達障害に特化した企業等を対象とした支援を行っています。



### 企業の困りごと

障害者雇用をめぐる、企業の困りごととしては、仕事内容や配慮点、社内の支援体制、社外の相談先が分からないなどが想定されます。精神障害のある人は、障害を「非開示」にして、障害者求人ではなく一般求人で就職している方も少なくありません。障害があることを伏せて就職したために無理を重ね、結果として離職する人が多いのが現状です。精神障害のある人の離職理由には、障害・病気の悪化、労働条件に対する不満、人間関係の悩みなどがあげられます。

### 治療と職業生活の両立支援

職場で治療と職業生活の両立を支援するためには、①病気のある労働者が、治療に伴う支援を事業者（上司）に申し出ること。②治療に伴う支援を上司や同僚が理解し、申し出た者を支えること。③これらのことを当たり前にする企業文化や労働環境を作ることなどが必要で、業務により病気が増悪しないよう治療と職業生活の両立のために必要となる一定の職業上の措置や治療に対する配慮が求められます。

「障害者に対する特別なこと」ではなく、「従業員全体にとって」という視点を大切にすることが重要です。働きやすい職場づくりは、組織の「心理的安全性」を高めることとなり、結果的に誰もが働きやすい職場となります。

### 共に働くを目指して

精神・発達障害は「見えにくい」障害であり、社会生活上の困難は他者には分かりづらく、障害についての先入観がその人自身を「知る」手がかりとならない場合が多くなります。当事者からの発信を聴くことは、的確に「知る」手がかりとなり、言葉での表現の難しい方についての理解の手がかりともなります。

職場での合理的調整には、本人との建設的対話が必要です。そのためには、安心して話せる職場環境づくりが必要となり失敗を隠さず、組織全体でその失敗のメカニズムを分析し、学習につなげることが、失敗を罰しないで学習し続ける組織（高信頼性組織）となり、組織と従業員双方の成長につながるようになります。「常識」は「思い込みや先入観」でもあり、発達障害が精神発達症という連続性のある障害であることや、情報の入り方や理解・表現の仕方が異なる＝多様であることの発見や気付きは、個々の「常識」の広がりや深まりの契機となります。こうした多様性についての的確な理解は、従業員の良さを活かすマネジメントにつながります。

- (1) 非難や否定されずに、いつでも安心して「質問」ができる環境にあると、気持ちに余裕が生まれ、ミスが少なくなって、仕事を覚えやすくなり、結果として質問を必要としなくなります。
- (2) 誰もが働きやすい職場環境づくりのために成すべきことは、すでに労働安全衛生法や雇用促進法等に示され、対象となる「労働者」に障害者も含まれているという認識が重要です。

# 障害者はたらく応援団なら

奈良県と奈良労働局が共同で運営する「障害者はたらく応援団なら」は、意見交換会の開催、職場実習の実施、就労支援セミナーの開催等、官民が一体となって一般企業等への障害者就労を支援する取組を行っています。

## 登録企業・団体等の皆様にご協力をお願いしている3つの応援

### 職場実習拡大への応援

職場実習先の提供

- 職場実習の積極的な受入等
- 障害者雇用ノウハウの提供

### 障害者理解への応援

各種取組の実施

- 障害者雇用に向けた周知・啓発
- まほろば「あいサポート運動」(注)への参加、実施

### 働き続けるための応援

職場定着への支援

- 支援機関と連携した職場定着支援
- 個別ケースへの助言

(注)まほろば「あいサポート運動」は、障害の有無にかかわらず、だれもが暮らしやすい共生社会を実現するために、①障害の内容・特性、②障害のある方が困っていること、③配慮の仕方やちょっとした手助けの方法などを知っていただき、実践していただくことを目的として、奈良県が推進している運動です。

### 県内の登録企業一覧 ※奈良県内で雇用保険の加入手続きを行っている事業所

■ 製造業	ケイミュー株式会社奈良テクノセンター 株式会社ジェイテクト 奈良工場 奈良積水株式会社 セキスイハイム工業株式会社近畿事業所 GMB株式会社 第一化工株式会社 天龍化学工業株式会社 シンワ精機株式会社 株式会社ジェイテクトマシンシステム 福西メリヤス株式会社 株式会社三久工業 株式会社日電鉄工所	■ 医療・福祉業	ヒューマンヘリテージ株式会社 社会福祉法人三寿福祉会 株式会社ハートフルコープよしの 社会福祉法人仁南会 医療法人清和会 社会福祉法人奈良市和楽園 三宅株式会社 株式会社ウィルジャパン <u>医療法人豊生会介護老人保健施設</u> <u>でいあほうむ吉野</u> <u>社会福祉法人樟櫛会</u> <u>ソーシャルインクルージョンヴィレッジ</u>
■ 製造販売業	佐藤薬品工業株式会社 タビオ奈良株式会社 ラック産業株式会社 葛城工業株式会社 株式会社呉竹	■ 農産物加工業	ハートフルコープなら【ならコープ 特例子会社】
■ 金融業	株式会社南都銀行 奈良中央信用金庫	■ 酪農業	植村牧場株式会社
■ 旅客運送業	奈良交通株式会社	■ 物品リース業	小山株式会社
■ 宿泊業	株式会社奈良ホテル 株式会社マイステイズ・ホテル・マネジメント 【奈良ロイヤルホテル】 株式会社ホテルマネジメント 【ホテル日航奈良】	■ ビルメンテナンス業	アスカ美装株式会社 株式会社KBS 株式会社シティサービス
■ 小売業	株式会社いそかわ 市民生活協同組合ならコープ	■ 農業	株式会社バンドラファームグループ <u>UEDAなっば工房</u>
■ 飲食サービス業	株式会社アドバンス 【日本マクドナルドフランチャイジー】	■ その他事業	株式会社CWS なんとチャレンジド株式会社【南都銀行特例子会社】
■ 食品製造業	大徳食品株式会社・奈良事業所	<b>県外の登録企業一覧 ※奈良県外で雇用保険の加入手続きを行っている事業所</b>	
■ 印刷業	株式会社アイブリコム	■ 小売業	イオンリテール株式会社 株式会社エーコープ近畿 株式会社近商ストア 株式会社パール
■ 医療・福祉業	ウェルコンサル株式会社 社会福祉法人恩賜財団済生会中和病院 社会福祉法人うねび会 社会福祉法人協同福祉会 社会福祉法人清光会 社会福祉法人奈良市社会福祉協議会 社会福祉法人万葉福祉会 万葉苑 社会福祉法人萌 社会福祉法人ぷろぼの	■ 製造販売業	富士フィルムビジネスイノベーションジャパン 株式会社大阪支社
		■ 運輸業	ヤマト運輸株式会社
		■ 飲食サービス業	スターバックス コーヒー ジャパン株式会社 株式会社王将フードサービス
		■ 不動産総合管理業	大和ライフネクスト株式会社

令和6年9月現在計66社（下線は令和6年9月登録事業所）

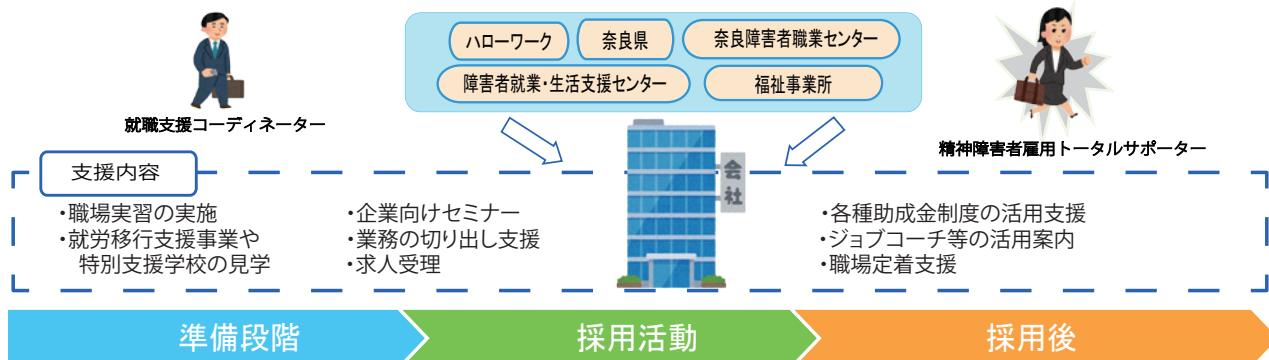
お知らせ

## 企業向けチーム支援の実施

- 障害者の雇用経験や雇用ノウハウが不足している雇用ゼロ企業に対して、ハローワークが中心となって各種支援機関と連携し、企業ごとのニーズに合わせて、求人ニーズに適合した求職者の開拓等の準備段階から採用後の定着支援まで障害者雇用を一貫して支援します。

### 障害者雇用推進チーム

- 労働局・ハローワークに配置する「就職支援コーディネーター」や「精神障害者雇用トータルサポーター」が企業に訪問し、企業のニーズに合わせた支援を提案します。
- ハローワークが中心となって、地域の関係機関と連携し、地域の現状やニーズを踏まえた支援メニューについて検討して、効果的・効率的な取組方針を決定します。



## 精神・発達障害者のしごとサポーター養成講座開催のご案内



- 精神障害者、発達障害のある方々が安定して働き続けるためのポイントの一つは「職場において同僚や上司がその人の障害特性について理解し、共に働く上での配慮があること」ですが、一般の従業員の方が障害等に関する基礎的な知識や情報を得る機会は限られていました。このため、ハローワークでは、一般の従業員の方を主な対象に、精神障害、発達障害に関して正しく理解いただき、職場における応援者（精神・発達障害者しごとサポーター）となっていただくための講座を開催しています。
- 内容：精神疾患・発達障害の種類、精神・発達障害の特性、共に働く上でのポイント、コミュニケーション方法など……（特別な資格制度等や特別な役割を求めるものではありません。）
- メリット：講師が紹介する様々な事例を通じて、精神、発達障害についての知識や一緒に働くために必要な配慮などの理解を深めることができます。
- 受講対象：企業に雇用されている方であればどなたでも受講可能です。
- 申し込み先：各ハローワーク

**e-ラーニング版**を始めました！

「まず基礎知識を学びたい」という方はぜひご利用ください。

ハローワークから講師が事業所へ出向いて開催する「**出前講座**」も実施しています。精神・発達障害者の雇用でお困りのことがありましたら、精神保健福祉士等の有資格者などに相談できます。

## 奈良県の「もにす認定企業」一覧

令和7年1月現在

厚生労働省が障害者の雇用の促進や安定に関する取組などの優良な中小企業を認定する制度で、奈良県内では、以下の7事業所が認定を受けています。

認定日：令和3年 2月16日	株式会社パンドラファームグループ【食品製造業】	五條市野原中
認定日：令和4年 9月21日	株式会社日電鉄工所【金属製造業】	生駒郡安堵町
認定日：令和5年 3月23日	株式会社ウイルジャパン【障害者福祉事業】	大和高田市三和町
認定日：令和5年12月 4日	株式会社植村牧場【酪農業】	奈良市般若寺町
認定日：令和6年 2月 1日	医療法人豊生会【老人福祉・介護事業】	吉野郡大淀町
認定日：令和6年11月21日	第一化工株式会社【プラスチック製品製造業】	奈良市西九条町
認定日：令和7年 1月 9日	株式会社イベント21【イベントレンタル業】	香芝市磯壁

※ ご不明な点は、奈良県労働局またはお近くのハローワークにお問い合わせください。

# 障害者就労支援機関

## 公共職業安定所

ハローワーク奈良	〒630-8113 奈良市法蓮町 387(奈良第3地方合同庁舎内)	TEL 0742-36-1601 FAX 0742-36-1608
ハローワーク大和高田	〒635-8585 大和高田市池田 574-6	TEL 0745-52-5801 FAX 0745-53-4181
ハローワーク桜井	〒633-0007 桜井市外山 285-4-5	TEL 0744-45-0112 FAX 0744-45-3990
ハローワーク下市	〒638-0041 吉野郡下市町下市 2772-1	TEL 0747-52-3867 FAX 0747-52-0406
ハローワーク大和郡山	〒639-1161 大和郡山市観音寺町 168-1	TEL 0743-52-4355 FAX 0743-55-0670

## 障害者就業・生活支援センター

なら障害者就業・生活支援センター コンパス	〒630-8441 奈良市神殿町 656-4(2階)	TEL 0742-93-7535 FAX 0742-93-7537
なら東和障害者就業・生活支援センター たいよう	〒633-0091 桜井市桜井 232 ヤガビル 3階 302号室	TEL 0744-43-4404 FAX 0744-43-4404
なら西和障害者就業・生活支援センター ライク	〒639-1134 大和郡山市柳 2-23-2	TEL 0743-85-7702 FAX 0743-85-7703
なら中和障害者就業・生活支援センター ブリッジ	〒634-0812 橿原市今井町 2-9-19 今井長屋 1	TEL 0744-23-7176 FAX 0744-23-7181
なら南和障害者就業・生活支援センター ハロー Job	〒638-0821 吉野郡大淀町下瀬 158-9	TEL 0747-54-5511 FAX 0747-54-5501

## 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

奈良支部	〒634-0033 橿原市城殿町 433	TEL 0744-22-5232 FAX 0744-22-5234
奈良支部 奈良障害者職業センター	〒630-8014 奈良市四条大路 4-2-4	TEL 0742-34-5335 FAX 0742-34-1899

発行元 奈良県福祉医療部障害福祉課  
〒630-8501  
奈良市登大路町30番地  
TEL 0742-27-8514  
FAX 0742-22-1814



奈良労働局職業安定部職業対策課  
〒630-8570  
奈良市法蓮町387番地  
奈良第3地方合同庁舎2階  
TEL 0742-32-0209

